

H29春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨に対する進捗状況について

西加積地区

提言等の項目	H29春に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①中川・沖田川	当町内を流れる中川・沖田川において、行田公園地内などで土砂が溜まっているほか、葦が伸びている箇所もあり、以前から対策を県や市に要望しているが、中々改善されない。町内で清掃等を行ってはいるが市も援助してほしい。	ご提言の箇所においては市でも見回りをし、状況を把握しています。土砂の堆積等は、長年対策を行ってこなかったことが要因と考えており、市としても、所管している県へ要望しています。また、県議とも随時相談をしており、今後も県へ足を運び、少しでも進展するよう力強い働きかけを行います。
②保育所の入所	これまでは市内保育所の入所受付は保育所と市役所の両方で行っていたが、ここ数年の入所受付は市役所のみとなっている。しかし、保育所では教室や保育士の手配があることから、市はもっと早く情報提供していただきたい。また、市と保育所のコミュニケーション不足により入所の遅れがあったとも聞いており、お互いがよく話し合える対応をしていただきたい。	平成27年度から、市内全ての保育所入所の受付を市で一本化することとしました。今年度も同様の方法を取ることにしていますが、今後の入所受付のあり方については、皆様のご意見を聞きながら行い、できる限りコミュニケーションをとり情報提供させていただきます。入所の手続きが遅れたことについては、お詫び申し上げます。
③海浜公園	海浜公園の芝生広場でパークゴルフやサッカーの練習等をしている人がいて、パークゴルフ利用者と他の利用者でトラブルになることがあると聞いたが、あの公園はどのような目的で作られたものなのか。	海浜公園は、一般利用の方の憩いの場として整備しており、スポーツ利用を目的とした公園ではありません。他に利用される方がいない時にはパークゴルフやサッカー等をしていただいても構いませんが、スポーツ等で利用される方が他にいらっしゃる際にはお互いによくお話をしてお互いに利用し合えるように努めます。なお、海浜公園をパークゴルフ場として整備してほしいとの声が聞かれますが、東福寺野自然公園や、今年度供用開始予定の堀江運動公園がありますので、そのような整備は行いません。
④下水道整備	江尻町内に7件下水道に未接続の世帯があり、うち1世帯は接続を強く希望している。なぜこの7件が残ったのか経緯を聞きたい。また、接続について実施予定・時期などは決まっているのか。	西加積地区では江尻を含め、下水道未接続の空白地帯がいくつかあり、その原因としては住宅団地の下水道接続を急いだことによるものです。空白地帯の解消については具体的な実施時期の明言はできませんが、地元の要望も聞きながらできるところから実施していきたいと考えています。
⑤学童保育	西部小学校区の学童保育は、学校と地区公民館の2箇所があり、特に公民館は児童の増加で手狭になっている。学童保育の場所として大きいものを作り1箇所に統一できないか。	学童保育の受け入れ学年を引き上げたことにより、特に物理的にスペースが限られている地区公民館が手狭になっています。このことから、小学校でのスペースの確保や、新しい建物の建設も含め、何かしらの方法で一本化に向けた方策を検討します。

H29春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨に対する進捗状況について

西加積地区

提言等の項目	H29春に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑥清掃活動	町内でカン・ビン拾い等の清掃活動を年3回程度行っているが、毎回かなりの量が集まる。自販機の増加やポイ捨てが原因で、それに対する啓発が必要と考えるが、市にはポイ捨て防止等の意識を高めるものはあるのか。	市では、ポイ捨て禁止などの看板を用意しており、必要に応じてご提供しているほか、班回覧において年1～2回程度、ゴミの不法投棄防止の周知を図っています。しかし、市外の方のポイ捨てもあるかと思えますので、県下、日本全体でモラルを高める必要があると思われます。今後、他市町村の実例をも参考に、効果の高い方策を検討していきたいと考えています。
⑦パソコン教室	市で実施しているパソコン教室において、ここしばらくずっと同じメニューで興味を引かない。定年退職をし、パソコンを習い始めた人などがステップアップしたことを想定した、もう少し踏み込んだ内容の教室を開催できないか。	これまで、初心者向けに毎年同じ内容で実施してきたことから、もう少し踏み込んだ内容のパソコン教室の実施について、中央公民館等とも協議して実施していきたいと考えています。
⑧植樹祭	植樹祭が滑川市ではいつ、どこで開催されるのか情報が無い。	5月28日は全国植樹祭があり、天皇皇后両陛下がお見えになることから、一般の方の参加はできませんが、5月21日は滑川市植樹祭として、堀江運動公園の自然ふれあい広場で午前10時から開催します。市民の方はだれでも参加できますが、当日の植樹用樹木や、配布用のおにぎり・豚汁は数が限られており、あまりに多くの方に来られると対応できないことから、市ホームページでの周知に留めています。いずみ太鼓等の実演もあるので、ぜひお越しください。
⑨市の観光	新設された観光課の業務内容は。また、観光課と観光協会の関係は。事業の主体によって窓口が変わるのは分かりにくいので、市内の観光イベント、特に大きなものは窓口を一本化してほしい。	観光課は商工業・観光・水産を担っていた商工水産課から独立し、観光1本に特化した部署として、平成29年4月に新設しました。観光協会は、市の観光・イベント等の多くの事業を受託しているほか、独自の事業も行っていますが、いずれも協会・市双方が連携して行っています。観光課が新設されたこともあり、これからは、窓口の一本化の検討も含め、観光課が責任を持って観光資源を一から見直し、観光協会などにどのような協力をしてもらうかも含め、市として総合的に事業を行っていききたいと考えています。

H29春に開催の「市長と語る会」での提言等と回答要旨に対する進捗状況について

西加積地区

提言等の項目	H29春に開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑩貴金属の回収	使用済み携帯電話や小型廃家電の中から貴金属を取り出し、東京オリンピックのメダルの原料とするプロジェクトがあるが、市も回収ボックスの設置など、積極的にPRをし取り組んでほしい。	ご提言については、「都市鉱山からつくる みんなのメダルプロジェクト」という事業で、当市も賛同しており、回収ボックスを設置していますが、そのPRについては様々な条件があることから、対応可能な方法を確認し、積極的なPRに努めたいと考えています。
⑪市のPR	このほど市の手話言語条例が制定されたが、市内に手話が必要な方にどれくらいいるのか。音訳機の設置など他市の事例も参考にしながら、それらの方への配慮がもっと広く認識されるよう、観光だけでなく、タラソピアの運動教室等の先進的事例と併せ、市で一致団結した対応や情報発信を行ってほしい。	現在市には聴覚に障がいがあり障害者手帳を持つ方は105名いらっしゃり、今年度はそれらの方々に対応する機器を市役所内に設置しました。今後も、様々な障がいを持つ方への対応だけでなく、多くの方にご満足いただけるような施策や情報発信を行っていきます。
⑫キラリンロード	以前、市道下梅沢上小泉線において、道路の塗装、看板設置等により交通安全対策をしてほしいという要望をしたところ、対応いただいたが、設置された看板にキラリンの要素がない。キラリン＝交通安全ということを定着させるためにキラリンの看板等を設置し、この取り組みを西部小校下をモデル地区として市内に広めたいと考えているので、引き続きご協力をお願いしたい。	先般のご要望を、市から滑川警察署に要望しただけでなく、市で路面への塗装、上島地内への看板設置、上小泉地内の看板のリニューアルの対応を行いました。この対応が100パーセントご要望どおりではなかったかもしれませんが、今後も関係部署等と連携してがんばります。